

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	京急建設株式会社		
◆テーマ名	ICTを活用した建設業界の労働環境改善策		
◆受入可能チーム数	3チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>少子高齢化による「労働年齢の偏り」や「労働人口減少」は、労働集約型産業である建設業の存続に関わる。そこで、急速に普及しているICT技術の活用は、施工の合理化で労働生産性改善が期待できる。その一例として、建設機械の自動運転技術やドローンによる測量技術などがある。我々は既存技術に加え、大学生の観点から独自の発想や知見で、鉄道工事が主軸の当社の事業環境に適したICT技術の提案を求める。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>①調査・研究のポイント 当社における問題点を調査・整理し、「既存技術の導入・改良」または「新技術開発」かの判断をする。レアな技術でなく、汎用性があり建設技術者が継続的に活用しやすい技術とする。</p> <p>②期待する内容 ・ICT技術導入で何が改善できるのか、働き方は変化するのか？ ・ICT技術で労働集約型産業から技術集約的作業へ脱皮ができるのか？ ・一過性でなく継続的な技術であるのか？など 実現性の高いプレゼンを求める。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	弊社に帰属するものとします		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 プレゼンテーションで審査します</p>		
・中間報告	有	・プレゼンテーション	有 (15分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月7日(木) 予定		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 京急システム		
◆テーマ名	京急線アプリを進化させよう！		
◆受入可能チーム数	チーム数上限	5チーム	1チームあたり人数上限 4人
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>当社が開発に携わった「京急線アプリ」を、2017年3月に配信開始しました。本アプリでは、時刻表や乗換案内といった通常のサービスのほか、「ゆったり電車で行こう」機能を導入しています。この機能は通常の乗換案内ではなく、“時間がかかっても比較的空いている電車に乗りたい”といったニーズに応える、日本初の試みとなっています。この「ゆったり電車で行こう」のように、他社にはない新しい機能・メニューの提案をお願いします。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>上記の趣旨のもとで、下記のポイントを考慮した新しい機能やメニューを提案してください。なお、他社にもない新しいアイデアであることは必須といたします。</p> <p>○「京急線アプリ」の研究・現状分析</p> <p>○同業他社が配信している同様のアプリの調査・事例紹介</p> <p>○新しい機能・メニューについて（下記の観点を参考に検討してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線を活性化させるアイデアである</li> <li>・地域の特性を活かしたアイデアである</li> <li>・乗車の利便性を向上させるアイデアである</li> <li>・京急線に乗って出かけたいたいと思っただけのようなアイデアである など</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属する		
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>レポートとプレゼンテーションの合計で審査いたします。</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション
			<input checked="" type="radio"/> 有 (20分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月13日（水）11：00～		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 京急自動車学校	
◆テーマ名	自動二輪車（オートバイ）免許取得者を増大させる施策の研究	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	近年、自動二輪車（オートバイ）免許を取得する人が減少傾向にある。取得者を増加させるための施策を提案してもらいたい。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	自動二輪車免許の現況分析を実施し、10年先の取得者の予測をする。現状分析を踏まえ、自動二輪車免許取得者が減少している原因を明らかにする。減少原因から、免許取得者を増加させるための施策案を提案する。施策案は、自動車学校の範疇に留まらず、地域社会を巻き込む地域モビリティの観点から議論を進めてもらいたい。	
◆知的財産権等の取扱い		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法</li> </ul> 各チームからのプレゼンテーションおよびレポートから提案内容を審査する。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間報告</li> </ul> 有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション</li> </ul> 有	
◆学生向け説明会の予定日	未定	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社京急ステーションコマース	
◆テーマ名	駅の魅力を高めるための新しい「駅ナカ」の店舗・サービスとは ～“つい立ち寄りたくなる”お店・利用したくなるサービスとは～	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>特殊な商圈である「駅ナカ」において、一般の商業施設とは異なる店舗・サービスが求められている。</p> <p>現在、京急では駅ナカ仕様のセブン-イレブンのように、利便性を高める店舗が好評を得ているが、ターミナル駅を除く地域では、少子高齢化による乗降客の減少などにより、旧来の商圈は縮小していく傾向にある。</p> <p>そこで、新たなニーズを掘り起こし、駅そのものの魅力を高め、“つい立ち寄りたくなる”新しい店舗・サービスとは何か、利用者の視点から検討をする。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理性，具体性，斬新性（産チャレ共通項目）</li> <li>・通勤通学，旅行等の様々な目的，年齢など，乗降客の多様性を理解したうえで，ニーズに十分応えられていない部分（課題）を浮かび上がらせているか？</li> <li>・ターゲットとすべき，駅（エリア）や客層を明確になっているか？</li> <li>・利用者目線で本当に必要とされる，商品・サービスを考えているか？</li> <li>・商品・サービス，切り口や提供方法などに，新しい要素・視点があるか？</li> <li>・実際の導入費用，収益性を含めた運用面の検討がなされ，実現性は高いか？</li> <li>・京急線の特徴，オリジナリティ，地域性などの要素があるとなお良い。</li> </ul>	
◆知的財産権等の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的財産権等は当社に帰属</li> <li>・著作権は当社に帰属</li> <li>・提出いただいた書類等は返却いたしません</li> </ul>	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法               <ul style="list-style-type: none"> <li>1次審査 書類審査</li> <li>2次審査 プレゼンテーション審査</li> </ul> </li> </ul>	
・中間報告	有 ・ <b>無</b>	・プレゼンテーション <b>有</b> （15分） ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	2018年6月に実施予定	

## ◆その他

### (事例)

・「宅配受取ロッカー」：ますます高まる個人向け宅配の需要拡大と、人員不足が社会問題となっているなか、コインロッカー利用率の低い住宅エリアの駅に宅配便を受け取れる専用ロッカーを設置した。各々のステークホルダーに利益をもたらすCSV事業の典型的な事例である。

・「電車型自販機コーナー」：横浜駅上りホームの北口側は、早朝ラッシュ時間を除きほとんど人の集まらないエリアだが、そこに自販機を設置するにあたり、京急の電車を模したデザインの外装を施すことによって、鉄道ファンや子供たちを楽しませるなど話題性を付加し、開業日には行列になるなど、ドリンク売上も増加した。特に1台設置した「デジタルサイネージ自販機」では、電車を背景にした購入者の写真を、自身のSNSに送信できるなど、ただドリンクを購入するだけにとどまらない付加価値を生み出している。

・「付加価値のある店舗」：従来のカフェではなく、特定の商品に特化した店舗（六郷土手駅ワッフルカフェ「ひよりカフェ」）や、文具店伊東屋とのコラボカフェ（横浜駅下り「タリーズコーヒーwithイトーヤ」）など、新たな客層を創出し、売上増のみならず、駅ナカの魅力を高められる店舗の出店を進めている。

・「外貨交換サービス」：羽田空港国際線ターミナル駅構内に、海外旅行などで余った紙幣・硬貨を電子マネーやギフト券に交換できる外貨自動交換機「ポケットチェンジ」を設置した。鉄道会社では駅構内に設置された初の例であり、面倒な両替を簡単な端末操作で解消できるよう旅行客のニーズに応えた。

・「京急ガチャ」：近年の羽田空港国際線の増便などによる訪日外国人観光客の増加を受け、出国直前まで利用できるお土産購入スポットを拡充させ、日本の玄関口である空港の利便性を向上させた。

### (注意事項)

- ・提案を基に、類似の店舗の出店、サービスを実施することがございます。
- ・1チームで複数提案いただいてもかまいません。

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社京急ストア		
◆テーマ名	最先端テクノロジーを活用した店舗運営の提案		
◆受入可能チーム数	8チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>近年、ITの発展がますます高速化し企業は多くのIT製品やサービスを利用することが可能になってきました。その一方で、少子高齢化や人口減少などに伴う労働力不足に悩む企業も劇的に増加してきています。こうした中、最先端テクノロジーを利用したレジの無人化にとどまらず、米国においてはレジなし無人スーパーが営業をスタートさせています。</p> <p>そこで、「京急ストア能見台店」をモデルにし、AIやVRといった最先端テクノロジーを取り入れた新しい運営方法についてご提案ください。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京急ストア能見台店の運営方法を提案してください。</li> <li>・既存の運営方法でなく、新たに独自の企画を考えてください。</li> <li>・現実的に実現できる技術を利用した提案としてください。</li> <li>・実現化を目指し、費用や行程についても示してください。</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	<p>研究レポートの所有権は弊社に帰属することといたします。</p> <p>提出いただいた書類や記録媒体は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。</p>		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法 応募全チームのレポート内容およびプレゼンテーションにて総合的に審査いたします。</li> </ul>		
・中間報告	有	<input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション
			<input checked="" type="radio"/> 有 (15分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月中旬		
◆その他			

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 京急百貨店	
◆テーマ名	当社のコンセプトである「生活者本位制百貨店」の更なる発展に繋がる、AIを活用したお客様向けサービス・マーケティングの提案	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	当社では生活者本位制百貨店として、地域密着、生活直結の品揃え、お客様第一の接客サービスなどを提供するとともに、生活者のライフスタイルや環境・技術の変化に対応した、ハートフルなサービスの実践・向上によって、より多くのお客様の信頼の獲得を模索しております。今回はAIを活用したサービスに関して、高い情報リテラシーを持ち、且つ柔軟な発想を持つ皆様による、効果的かつ百貨店らしさを踏まえた提案をお願いいたします。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>①企画内容は目的に資するとともに、百貨店全体もしくは一部の売場を対象としたサービスとしてAIの特性や利便性を活かしたご提案をしてください。</p> <p>②顧客ターゲットは当社の商圈（横浜南部～三浦半島）の中から、自由に設定してください。</p> <p>③他社にないリソースとして京急プレミアムポイントデータや各種会員情報がありますが、そのほか他社製品・サービスの活用・協業など自由な発想を期待します。</p> <p>④書式については、神奈川経済同友会から各大学に配布されている「応募規程」に準じてください。</p>	
◆知的財産権等の取扱い	発生した場合は当社に帰属するものといたします。	
◆審査の進め方	<p>・審査方法 全チームにレポート提出およびプレゼンテーションを行っていただき、総合的に審査をいたします。</p>	
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有 （20分） ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月前半予定	
◆その他		

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	京浜急行電鉄株式会社		
◆テーマ名	2020年東京オリンピック・パラリンピックに際し訪日する外国人を三浦半島へ誘客するための施策について		
◆受入可能チーム数	10チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	訪日外国人旅客は年々、増加の一途をたどっているが、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの際にピークを迎えるものと考えられる。 現状では、当社グループが実施する訪日外国人旅客の三浦半島エリアへの誘客は十分とは言えず、再来年に迫るビッグイベントを前に、現状のインバウンド施策の課題を分析するとともに、海外のお客様に三浦半島エリアへ足を運んでもらえる施策を研究し、具体的なコンテンツやPR方法も含めて提案をお願いしたい。		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京急グループが展開する交通、不動産、レジャー・サービス、流通、その他の5つの事業とグループ各社が連携を図ることができる施策としたい。</li> <li>・京急グループ施設以外の場所を盛り込んでも構いません。実現性を考慮しつつ、自由な発想で提案してください。</li> <li>・誘客に向けたコンテンツとして「食・海・写真・お土産」の要素を必ず入れてください。</li> <li>・当社グループを知っていただく意味で、最低1度は京急電鉄もしくは京急グループ各社の施設でフィールドワークを行ってください。</li> <li>・要旨は、最低でも①現状分析、②課題、③解決策（提案の「タイトル」、5W1Hを明示）を記載し、要旨のみでレポートの全容が分かるようにしてください。</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	知的財産権は当社に帰属するものとします。著作権は当社に帰属するものとしますが、公開を希望する際はご相談に応じます。		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次審査（書類審査）…2次審査に進めるチームを最大6チーム選出します。</li> <li>・2次審査（プレゼンテーション）…1チーム15分程度の合同プレゼンを行います。</li> </ul>		
・中間報告	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 50%;">有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無</td> <td style="text-align: center; width: 50%;">・ <input checked="" type="radio"/> プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有 (15分) ・ 無</td> </tr> </table>	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・ <input checked="" type="radio"/> プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有 (15分) ・ 無
有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・ <input checked="" type="radio"/> プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有 (15分) ・ 無		
◆学生向け説明会の予定日			
◆その他	審査方法や審査項目の詳細は説明会にてお伝えします。		

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	京浜急行バス株式会社		
◆テーマ名	超高齢化社会に対応したバスサービスの提供		
◆受入可能チーム数	5 チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>生産労働人口の減少ほか様々な要因でバス利用者は減少することが見込まれます。そこで利用者確保のため、各世代に支持されるバスサービスを提供していくことを目指します。特に日本は、2007年に高齢化率が21%を超え、超高齢化社会に突入し、今後もその割合は増加することが想定されています。今後、バス利用者を確保し、また収益を確保していくには、高齢者の利用促進はもちろんのことながら、高齢者に係わるバスサービスを展開する必要があると考えています。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>高齢者の行動特性や高齢者を取り巻く環境などを調査・分析したうえで、「高齢者」と「バス」がキーワードになるサービス※の考案を期待します。</p> <p>※「高齢者」が「バス」を利用するサービスである必要はありません。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	<p>レポートの所有権は弊社に帰属するものとします。</p> <p>また、提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。</p>		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 プレゼンテーションによる審査を予定していますが、詳細につきましては説明会でお伝えします。</p>		
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> 有 (30分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	<p>学生向け説明会は6月21日（木）もしくは22日（金）に開催予定です。</p>		
◆その他	<p>データ提供や現地調査等は内容により対応させていただきます。</p>		

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	山陽印刷株式会社	
◆テーマ名	中小印刷会社として提供出来る付加価値の高い商品やサービスの提案	
◆受入可能チーム数	8 チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>昨今、印刷業界は印刷通販会社の拡販により、受注量、受注単価とも低下傾向にある。</p> <p>他社との差別化を図るために、中小印刷会社として提供出来る付加価値の高い商品やサービスを若い人の目線で提案していただきたい。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>印刷会社は差別化を図りにくい業界にあるが、クライアントの興味をそそる商品やサービスとはどのようなものなのか、まずは若者のニーズ等を調べたうえでの提案を期待します。</p> <p>※当社はw e b 制作や動画事業も積極的に取り扱っています。</p>	
◆知的財産権等の取扱い	特になし。	
◆審査の進め方	<p>・審査方法 書面審査および必要に応じてプレゼンテーション</p>	
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション 有 ( 分 ) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6 月中旬～下旬	
◆その他		

テーマ番号 T25

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム

### 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	湘南ステーションビル株式会社
◆テーマ名	「これからの駅ビルに求められる高齢者対策の取り組み」・ 「これからの駅ビルに求められるインバウンド対策の取り組み」
◆受入可能チーム数	3～4チーム（1チーム2～5名程度）
◆テーマ設定の背景、ねらい	・駅ビルである弊社を取りまく環境は、EC市場の拡大、少子高齢化、増加する外国人観光客への対応などめまぐるしく変化しています。 この現状を踏まえ地域密着SCとして、競合他社の中から多くのお客さまに選定され、ご利用いただくために取り組む、「高齢者対策」又は「インバウンド対策」について提案をお願いします。
◆調査・研究のポイントと期待する内容	・弊社をとりまく環境、現状を分析したうえで実現性のあるもの ・理論性、具体性、斬新性（産チャレ共通項目）のあるもの ※学生の皆さまの視点を活かし、これからの「駅ビル」に求められる役割、取り組みについて提案してください。
◆知的財産権等の取扱い	湘南ステーションビル株式会社に帰属します。
◆審査の進め方	・審査方法 レポート・プレゼンテーション
・中間報告	・プレゼンテーション
無	有 1チーム：20分以内、質疑応答：5分。
◆学生向け説明会の予定日	6月を予定。
◆その他	・調査費用は学生負担となります。

# 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	相鉄ホールディングス株式会社		
◆テーマ名	エリアマネジメント拠点の活用方法について		
◆受入可能チーム数	6 チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>現在、相鉄グループでは魅力ある街づくりを推進しています。「この街に人が“集まる仕掛け” “住みたくなる仕掛け”」作りを課題とし、下記の 3 つの活動拠点を整備して、それぞれの目的に沿った施策に取り組んでいます。</p> <p>①「FUTURE PUBLIC」（横浜駅西口・相鉄ムービル内）…渋谷・川崎等の大都市間競争に勝ち残るために必要な施策</p> <p>②「（仮称）知産知翔<sup>ちさんちしょう</sup>センター」（コプレ二俣川内）…沿線の中核駅においてコワークを通じたビジネスインキュベーションを興していく施策</p> <p>③「みなまきラボ」（相鉄ライフ南万騎が原内）…定期的なイベント等による街の活性化</p> <p>各拠点とも、一民間企業が単独で運営するには莫大なコストが掛かることから、コストの低減とともに、持続可能な仕組みの構築を目指しています。そのためには、地域住民・地元NPO・行政等の協力を仰ぐことと、他の地域との差別化を図っていくことが必要だと考えています。</p> <p>皆様には、これらの活動拠点を活用した地域活性化に資するコンテンツと持続可能な仕組みをご提案いただきたいと思いますと考えています。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	各拠点で行うコンテンツの内容と、その運営方法（誰が実施していくのか）をご提案ください。なお、必ずしも 3 カ所すべての拠点を研究対象とする必要はありません。		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属するものとします。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 ご提出いただいたレポートを基にチーム毎にプレゼンテーションを行っていただき、総合的に審査いたします。</p>		
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> 有 (30分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6 月 1 4 日 (木) 午後 開催予定です。 会場：相鉄本社ビル〈横浜市西区北幸 2-9-1 4 (横浜駅から徒歩 1 0 分) 〉		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	東急建設株式会社		
◆テーマ名	東急建設と神奈川県内地域産業とのコラボレーション企画の提案		
◆受入可能チーム数	5チーム以内		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>昨今、建設業界は東京オリンピックという国家的プロジェクトを代表として、豊富な建設需要に支えられ好況を呈している。だが2020年以降は、人口減を控えた日本の動向もあり、業界の今後に建設業各社は慎重である。</p> <p>各社はポストオリンピックに備え、企業として様々な取り組みを模索している。東急建設も様々な技術・ノウハウを保有している中で、いかに業界で生き残り、企業として存続していくかを経営課題として捉えており、ぜひ実現可能な柔軟な発想で、企画提案を行っていただきたい。なおハードだけ（ビルを建設する等）で終わる事なく、その後のソフトにいたるまでを見越した企画を求めます。</p> <p>コラボレーション例 建設業×農業 建設業×IT 建設業×飲食業 等</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>説明会実施後、数回における当社の事業環境・業務内容の説明、関係部署との協議、工事現場や技術研究所の見学、社員との意見交換などの場を通じて、弊社に関わる情報提供を実施する。</p> <p>複数回のプレゼンを通じて、業界・技術・当社の特徴を捉えた上での斬新な発想による提案を期待したい。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	レポートや知的財産権等は弊社に帰属するものとする。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>レポートおよびプレゼンテーションを審査対象とする。</p>		
・中間報告	<input checked="" type="radio"/> ・ 無	・プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> (10分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月中旬を予定（各チームと調整後に決定）		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	ナイス株式会社	
◆テーマ名	日本を代表する新たな木造建築の立案 ～東京オリンピックを活かして木の文化を世界へ発信しよう～	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	ナイスグループは1950年の創業当時より木材の取扱いを事業の中心とし、成長発展してまいりました。 現在では、公共建築物を初めとした中・大規模の木造建築事業を率先して推進しております。 当社では東京オリンピックへ向けて建築が進んでいる“新国立競技場”への木材流通に携わっていることから、ナイスの木造建築の認知や、日本の木材文化衆知を国内外問わず更に推進していきたいと考えております。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	新国立競技場への木材利用をヒントとし、日本の木造建築を世界へアピールできる、「新たな木造建築物」もしくは、「既存の公共建築物の木質化」の提案をしていただきたいです。 建築における法規制等に縛られずに、自由な発想で木造建築をご提案いただけることに期待します。	
◆知的財産権等の取扱い		
◆審査の進め方	論文+プレゼンテーション	
・中間報告	有	・プレゼンテーション 有（～10分）
◆学生向け説明会の予定日	有（日付未定）	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	日本生命保険相互会社
◆テーマ名	日本生命のブランディング向上
◆受入可能チーム数	5チーム
◆テーマ設定の背景、ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットやSNS等企業のブランディング手法は年々多様化している。</li> <li>・各社ブランディングに様々な取組を実施する中、生命保険会社である日本生命の「認知度向上」そして、「新規顧客の拡大」をはかる。</li> </ul>
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本生命の既存の取組を研究する</li> <li>・他社の取組を検討する</li> </ul> <p>→これまでの取組がなく、かつ斬新なブランディング策を期待</p>
◆知的財産権等の取扱い	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法</li> </ul>
・中間報告	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">有</span> <span>・ 無</span> </div>
・プレゼンテーション	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">有</span> <span>( 分)</span> <span>・ 無</span> </div>
◆学生向け説明会の予定日	未定
◆その他	

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社マイナビ 神奈川支社		
◆テーマ名	業界・企業の理解が深まるインターンシッププログラムをご提案ください		
◆受入可能チーム数	5チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>新卒採用のスケジュールが短期間となっている現在、採用活動の課題は学生と企業間における相互理解の機会が少ないことです。そのような状況の中で双方の課題解決の一つとしてインターンシップの役割が注目されています。弊社の2019年卒学生へのアンケートでも、7割を超える学生がインターンシップへ参加しているとの結果でした。人材サービス業を展開する弊社は、学生の皆さんから新しいインターンシッププログラムのアイデアを募り、企業様への提案に役立てたいと考えています。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>現在実施されているインターンシップの問題点の考察と学生らしい斬新でユニークなインターンシッププログラムをご提案ください。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属するものとします。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 書類審査、プレゼンテーション</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	<p>・プレゼンテーション</p> <p><input checked="" type="radio"/> 有 ( 30分) ・ 無</p>
◆学生向け説明会の予定日	6月下旬を予定。		
◆その他			